

2023/11/10 伊平屋村産業経済活性化協議会



Regional Economy Society Analyzing System

地域経済分析システム

内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 企画振興課  
地域経済分析システム(RESAS)普及活用支援調査員 稲福政志



内閣府沖縄総合事務局 経済産業部

RESASについて

# 沖縄総合事務局RESAS普及活動状況(令和5年3月時点)

## 出前講座 累計実績

### 自治体

沖縄県  
石垣市  
糸満市  
浦添市  
うるま市  
沖縄市  
恩納村  
宜野座村  
宜野湾市  
国頭村

久米島町  
多良間村  
豊見城市  
中城村  
今帰仁村  
名護市  
南城市  
宮古島市  
東村  
八重瀬町  
与那原町

### 高校

浦添商業高校  
具志川商業高校  
那覇国際高校

### 大学

琉球大学  
名桜大学  
沖縄大学  
沖縄国際大学

### 専門学校

専門学校那覇日経ビジネス  
専門学校ITカレッジ沖縄  
国際電子ビジネス専門学校

### その他機関

北部12市町村勉強会  
久米島町商工会  
宮古島商工会議所  
宮古島市伊良部商工会  
石垣市商工会  
竹富町商工会  
北部広域市町村圏事務組合  
なんじょう市民大学  
てだこ市民大学

沖縄銀行  
光文堂コミュニケーションズ  
ITコーディネータ沖縄  
かねひで総合研究所  
RESASカフェ  
沖縄県中小企業家同友会  
那覇市まちづくり協働推進課  
地域プロデューサー人材育成事業  
JCI (一般社団法人那覇青年会議所)

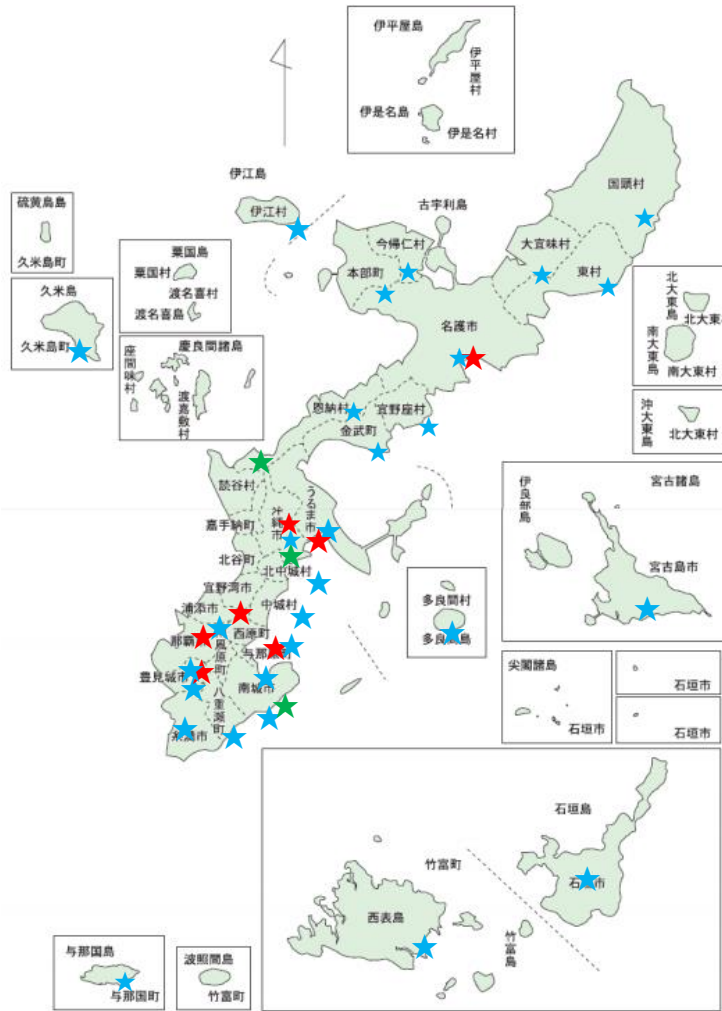
## 政策立案ワークショップ

宜野湾市(令和4年)  
テーマ | 宜野湾市の産業振興について

うるま市(令和5年)  
テーマ | 市民所得向上について

## 各種講座等開催状況一覧マップ

- ★出前講座(市町村自治体他) ★出前講座(学校)
- ★政策立案ワークショップ



## 沖縄RESASチャレンジ杯

RESASの利活用を図るとともに、データに基づき地域経済の課題を分析できる人材の育成につなげ、また、地域の特性や実情に応じた政策アイデアの創出や実現を促進することを目的とした沖縄局独自のコンテストです。



最終審査会: 令和4年9月7日 ハイブリッド開催  
応募作品: 全18作品  
最優秀賞・データアナリシス賞・アイデア賞を授与

## 地方創生☆ 政策アイデアコンテスト

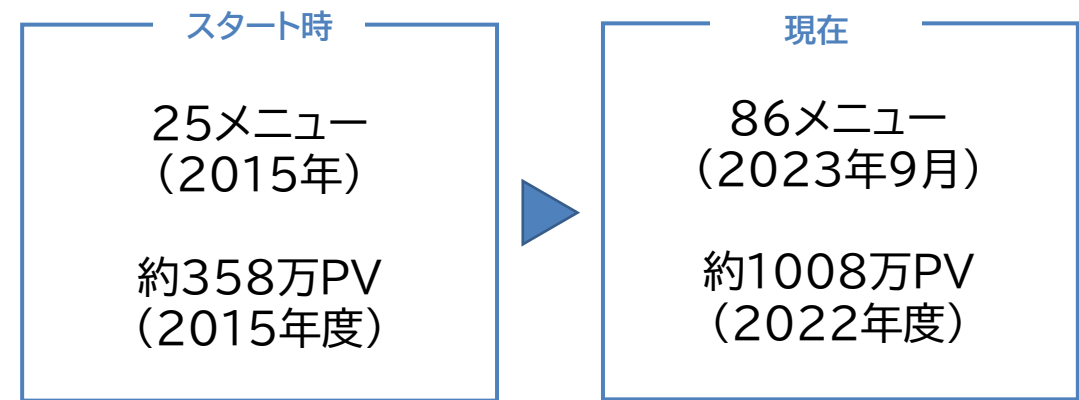
RESASやV-RESASを活用した地域課題の分析を踏まえた、地域を元気にするような政策アイデアを募集するコンテストです。高校生・中学生以下の部、大学生以上一般の部、地方公共団体の部の3部門でアイデアを募集します。

年度	中・高校生以下の部	大学生以上一般の部	地方公共団体の部	合計
R01	9	8	0	16
R02	6	12	0	18
R03	3	15	1	19
R04	6	7	-	13

# RESAS(リーサス:地域経済分析システム)

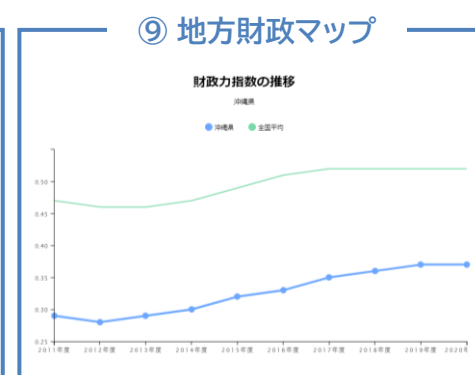
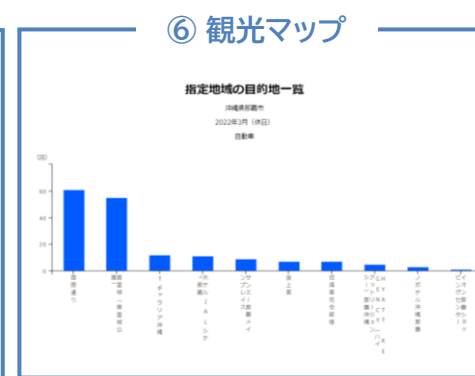
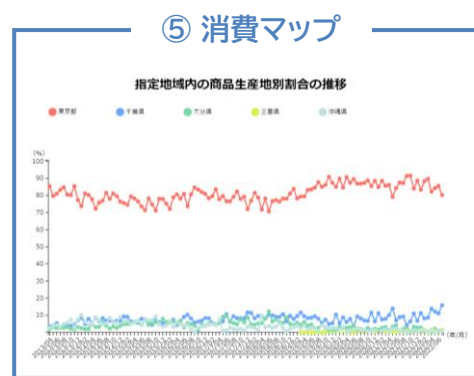
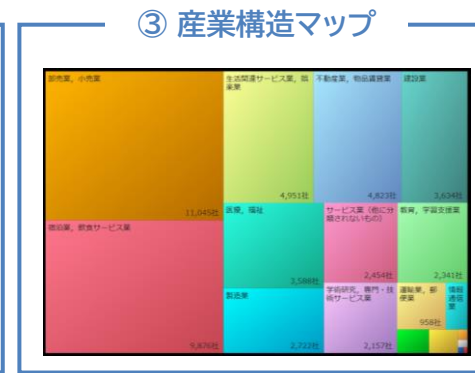
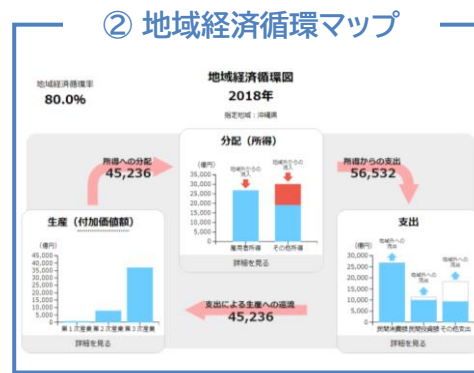
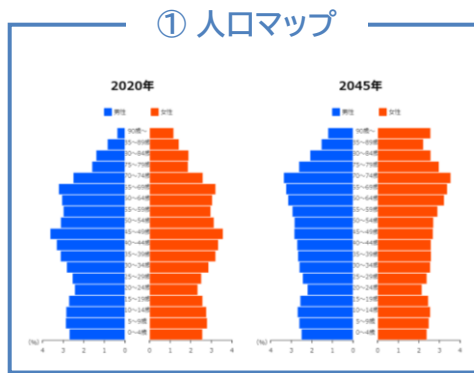
- 地域経済を活性化する上で、地域の現状・実態の正確な把握が必要不可欠。
- このため、地域経済に関連する様々なビッグデータを「見える化」するシステム(RESAS)を構築し、地方創生版・三本の矢の「情報支援」として、2015年4月より提供。
- 地域のデータ分析の「入り口」として、初心者でも簡単に使えるシステムを実現。各自治体が「地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略」のKPIを設定する際など、地域政策の現場で幅広く活用。

➡ 各地域が、自らの強み・弱みや課題を分析し、その解決策を検討することを後押しするツール



# RESAS(リーサス:地域経済分析システム)の特徴

- 人口、産業、観光などの地域データを県・市町村単位で見ることができる
- 無料で提供しており、だれでも(スマホでも)利用可能
- IDやパスワードなど事前登録は必要なし
- 地図やグラフを自動的に作成
- 官民両方のビッグデータを見ることができる



総メニュー数

<スタート>

25メニュー (2015年)

約358万PV (2015年度)

▶

86メニュー

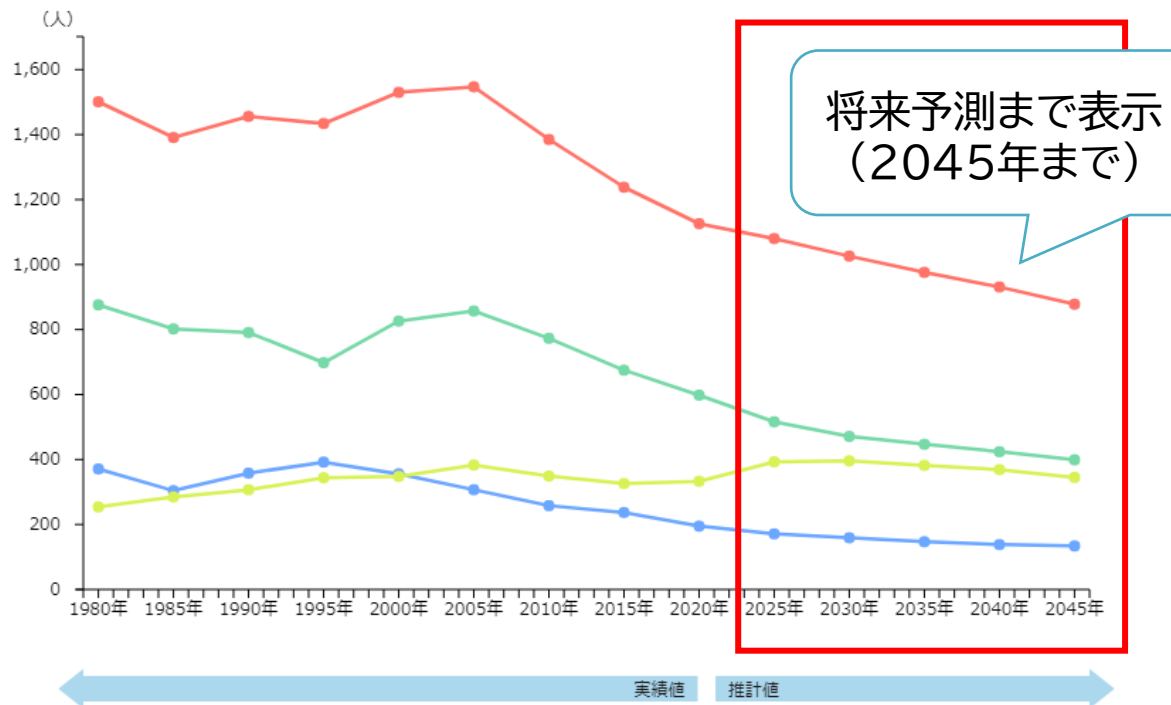
※現在公開中のメニュー数

約873万PV (2021年度)

# 伊平屋村の特徴 | RESAS(リーサス:地域経済分析システム)

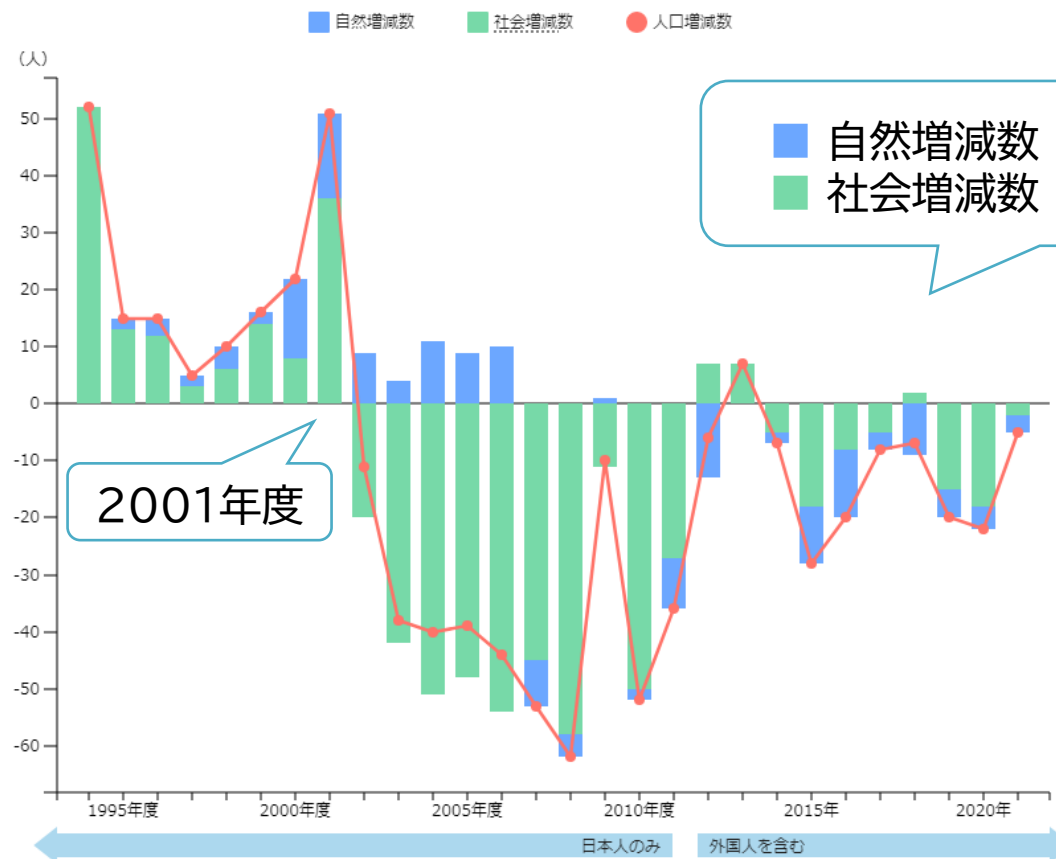
## 人口推移

● 総人口 ● 年少人口 ● 生産年齢人口 ● 老年人口



出典:「RESAS(地域経済分析システム)-人口構成-」(2023年11月09日に利用)

## 自然増減・社会増減の推移(折れ線)



出典:「RESAS(地域経済分析システム)-人口増減-」(2023年11月09日に利用)

# 地域経済分析システム (RESAS)マップ一覧

## ① 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. 新卒者就職・進学
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. 人口メッシュ
- 1-8. 将来人口メッシュ

## ② 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析

## ④ 企業活動マップ

- <企業情報>
- 4-1-1. 表彰・補助金採択
- 4-1-2. 創業比率
- 4-1-3. 黒字赤字企業比率
- 4-1-4. 中小・小規模企業財務比較
- <海外取引>
- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析
- <研究開発>
- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

## ③ 産業構造マップ

- <全産業>
- 3-1-1. 全産業の構造
- 3-1-2. 稼働力分析
- 3-1-3. 企業数
- 3-1-4. 事業所数
- 3-1-5. 従業者数(事業所単位)
- 3-1-6. 付加価値額(企業単位)
- 3-1-7. 労働生産性(企業単位)
- <製造業>
- 3-2-1. 製造業の構造
- 3-2-2. 製造業の比較
- 3-2-3. 製造品出荷額等
- <小売・卸売業>
- 3-3-1. 商業の構造
- 3-3-2. 商業の比較
- 3-3-3. 年間商品販売額
- <農業>
- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農業産出額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析
- <林業>
- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析
- <水産業>
- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析
- <雇用>
- 3-7-1. 一人当たり賃金
- 3-7-2. 有効求人倍率
- 3-7-3. 求人・求職者構造分析
- 3-7-4. 求人情報の比較
- <エネルギー>
- 3-8. エネルギー消費分析

## ⑤ 消費マップ

- 5-1. 消費の傾向(POSデータ)
- 5-2. From-to分析(POSデータ)
- 5-3. 外国人消費の比較(クレジットカード)
- 5-4. 外国人消費の構造(クレジットカード)
- 5-5. 外国人消費の比較(免税取引)
- 5-6. 外国人消費の構造(免税取引)
- 5-7. キャッシュレス加盟店数(ポイント還元事業)
- 5-8. キャッシュレス決済データ(ポイント還元事業)

## ⑥ 観光マップ

- 6-1. 目的地分析
- 6-2. From-to分析(宿泊者)
- 6-3. 宿泊施設
- 6-4. 外国人訪問分析
- 6-5. 外国人滞在分析
- 6-6. 外国人メッシュ
- 6-7. 外国人入出国空港分析
- 6-8. 外国人移動相関分析
- 6-9. 外国人経路分析

## ⑦ まちづくりマップ

- 7-1. From-to分析(滞在人口)
- 7-2. 滞在人口率
- 7-3. 通勤通学人口
- 7-4. 流動人口メッシュ
- 7-5. 建物利用状況
- 7-6. 事業所立地動向
- 7-7. 不動産取引
- 7-8. 近距離移動時間分析
- 7-9. 国内移動時間分析
- 7-10. 社会教育施設・講座利用状況
- 7-11. 都市構造の分析(人口動向)

## ⑧ 医療・福祉マップ

- 8-1. 医療需給
- 8-2. 介護需給

## ⑨ 地方財政マップ

- 9-1. 自治体財政状況の比較
- 9-2. 一人当たり地方税
- 9-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 9-4. 一人当たり固定資産税



赤字：2023年10月30日データ更新メニュー

# RESAS(リーサス:地域経済分析システム)の特徴

- 人口、産業、観光などの地域データを県・市町村単位で見ることができる
- 無料で提供しており、だれでも(スマホでも)利用可能
- IDやパスワードなど事前登録は必要なし
- 地図やグラフを自動的に作成
- 官民両方のビッグデータを見ることができる

## RESASの扱うデータ

### 統計

#### 国が有するデータ

- ・国勢調査
- ・経済センサス
- ・農林業センサス
- ・商業統計 等



### ビッグデータ

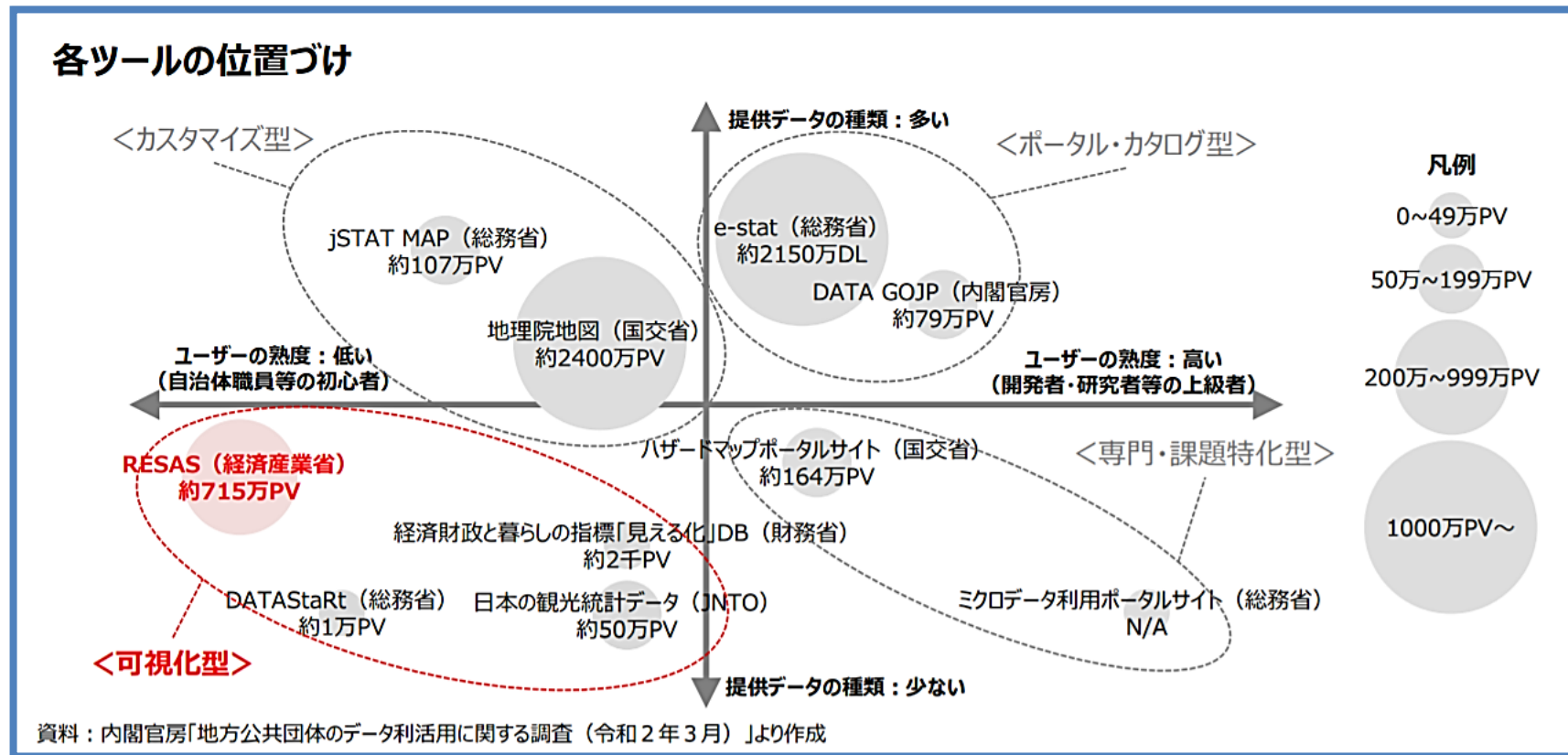
#### 企業・団体等有するデータ

- ・携帯電話位置情報
- ・カーナビ検索
- ・POSデータ 等



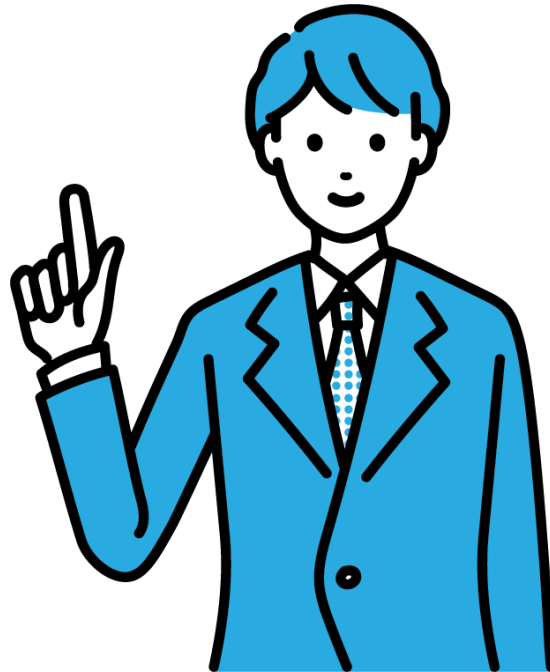
# RESAS(リーサス:地域経済分析システム)の特徴

- RESASだけで、データ分析を完結することは難しい
- 地域全体のデータが多いため、ミクロの視点で分析は難しい
- データ反映まで時間がかかる



**数値**  
**(定量的な情報)**

**言葉・文章**  
**(定性的な情報)**



# 地域分析に活用できる主なデータ

概況を知る  
→仮説を確かめる

数値(定量的な情報)

アンケート

言葉・文章(定性的な情報)

統計

ビッグデータ

RESASで  
提供している

仮説を  
立てて  
検証する

文献

ヒアリング

観察・体験

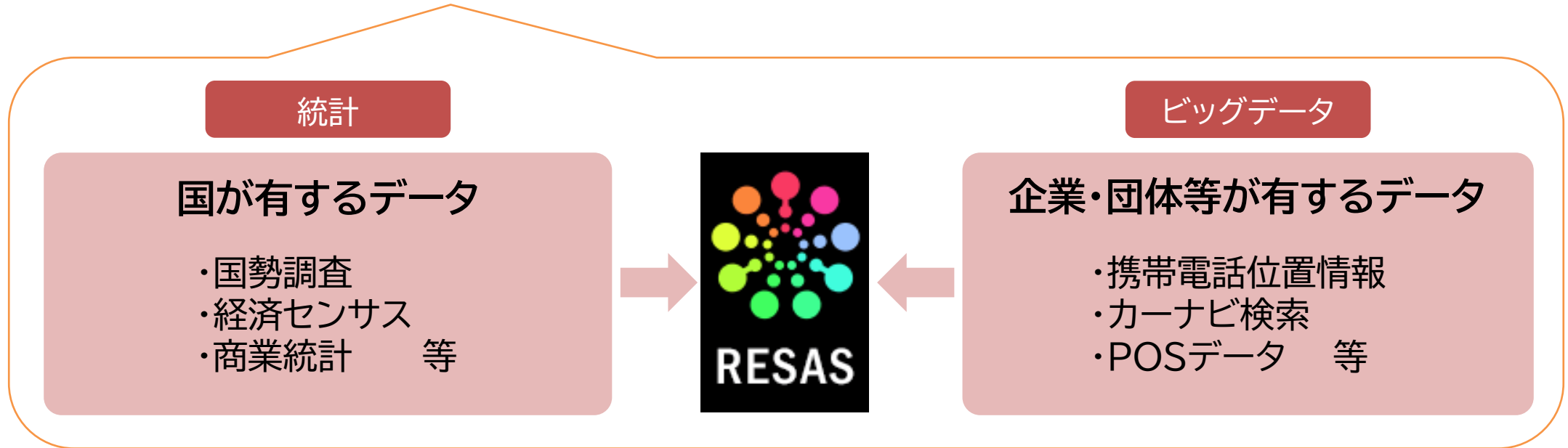
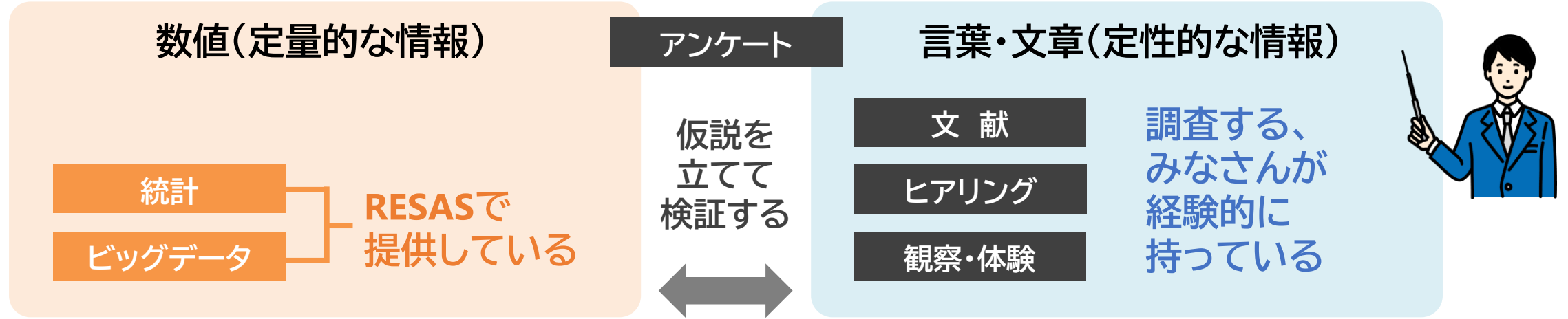
調査する、  
みなさんが  
経験的に  
持っている

数字で確かめる  
→客観的裏付け

情報を補完することが大切！



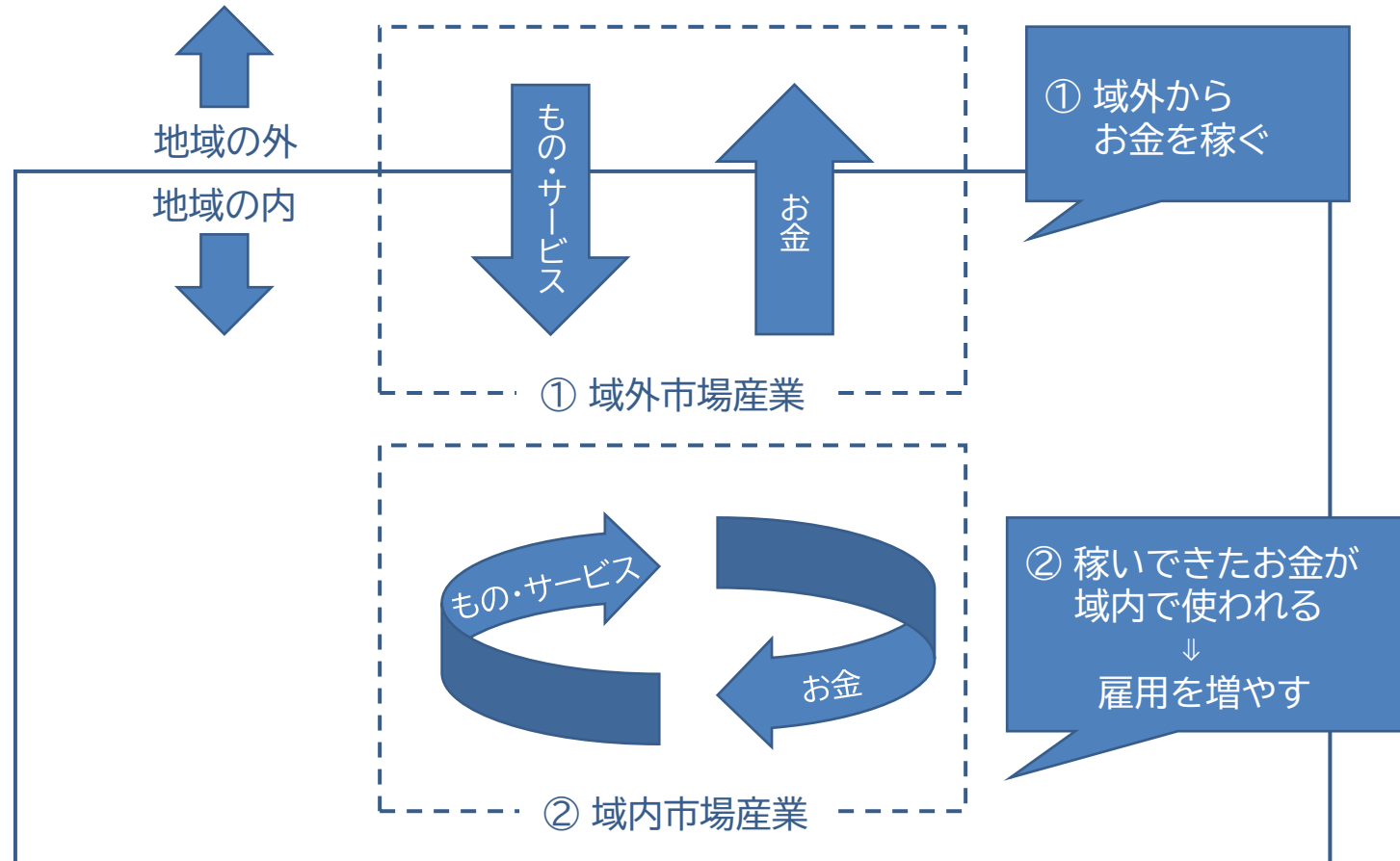
# 地域分析に活用できる主なデータ



# 地域経済循環について

# 地域経済循環とは

- 地域経済の成長にとって、県外から獲得した所得と県内にある所得をいかに域内で循環させ、その地域内における所得の循環を力強く継続していけるかが重要である。たとえ、県外からの観光収入などの外貨をたくさん受け取ったとしても、県内での消費や再生産の過程で所得の多くが県外に流出してしまう産業構造では、効率的な経済成長は望めない。



## ① 水を注ぐ施策

観光客を呼び込んだり、県産品の販路を県外に求めたり、政府から補助金を獲得するなど

## ② 容量を大きくする施策

経済の規模を大きくするために、空港・港湾の機能強化や地場産業の育成、企業や工場の誘致など

## ③ 穴を塞ぐ施策

県内需要の高い商品・サービスを県内企業が提供できるようにすることで域内自給率を高める

出典:『沖縄における経済循環の構造把握調査分析 報告書』をもとに作成  
([https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chosei/seido/documents/r1\\_keizaizyunkan.pdf](https://www.pref.okinawa.jp/site/kikaku/chosei/seido/documents/r1_keizaizyunkan.pdf))



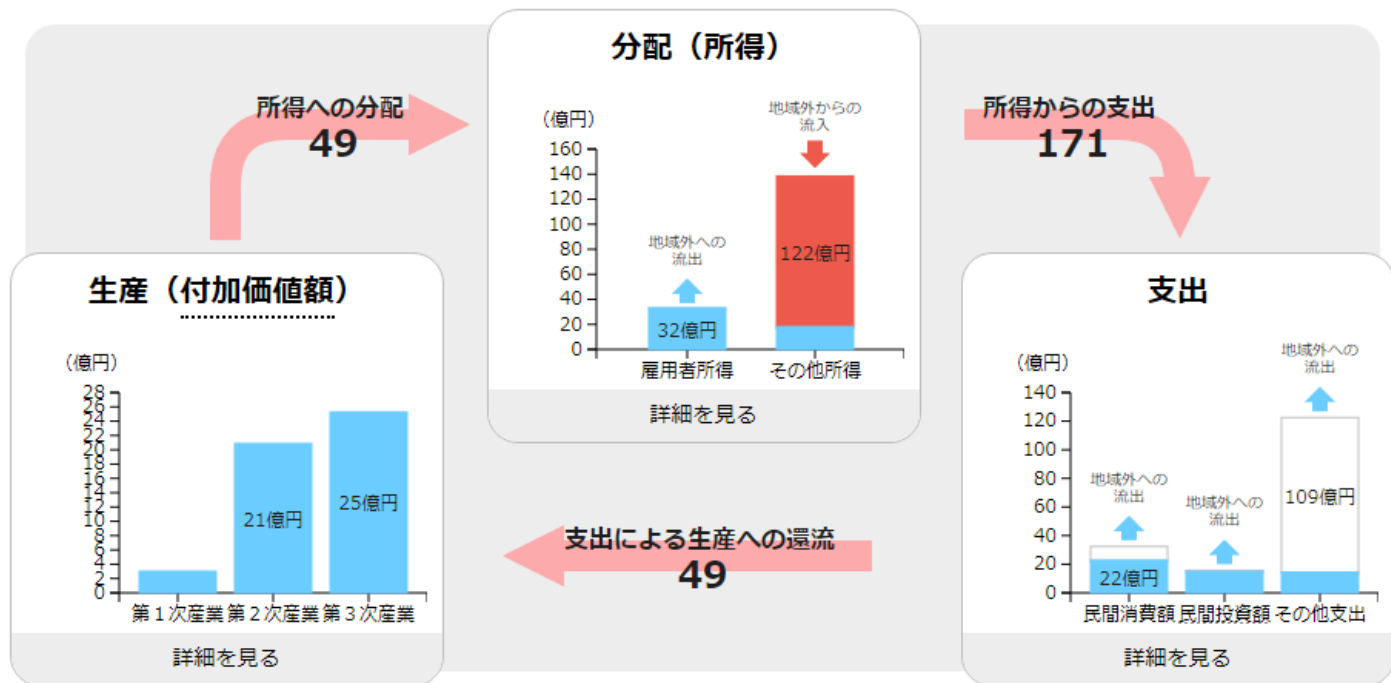
## 伊平屋村の地域経済循環

## 市町村別

地域経済循環率  
**28.8%**

### 地域経済循環図 2018年

指定地域:沖縄県伊平屋村



出典:「RESAS(地域経済分析システム)-地域経済循環図-」(2023年11月09日に利用)

市町村	地域経済循環率
1 那覇市	111.0%
2 浦添市	95.0%
3 恩納村	88.7%
4 西原町	85.4%
5 石垣市	81.8%
⋮	⋮
36 南大東村	47.1%
37 伊江村	43.9%
38 北大東村	41.7%
39 東村	40.7%
40 多良間村	39.4%
41 伊平屋村	28.8%

沖縄県の地域循環率80.6%



# 地域経済循環図

(データ出所:環境省「地域産業連関表」「地域経済計算」(株式会社価値総合研究所(日本政策投資銀行グループ)受託作成)

- 都道府県・市区町村単位で、地域のお金の流れを生産（付加価値額）、分配（所得）、支出の三段階で「見える化」することで、地域経済の全体像と、各段階におけるお金の流出・流入の状況を把握することができるため、地域の付加価値額を増やし、地域経済の好循環を実現する上で改善すべきポイントを検討することができる。
- 地域経済の自立度を測る地域経済循環率（生産（付加価値額）÷分配（所得）により算出）を把握することも可能。

地域経済循環率  
**28.8%**

## 地域経済循環図 2018年

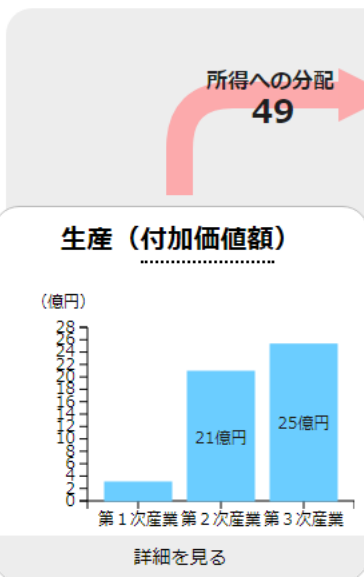
指定地域:沖縄県伊平屋村

### ① 生産

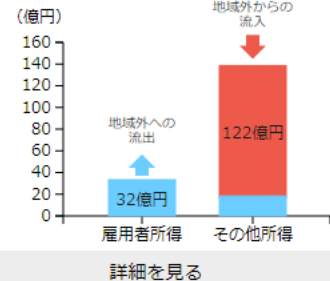
- 付加価値額が最も大きい産業は？
- 労働生産性(従業者一人当たり付加価値額)は、他地域と比較して優位といえるのか？

▼ 詳細を見る

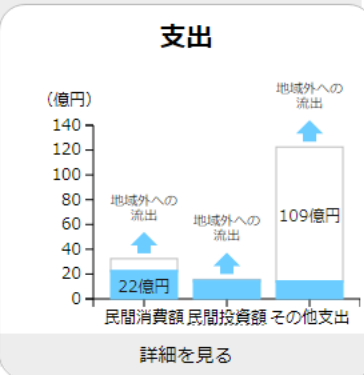
	第1次産業	第2次産業	第3次産業
付加価値額 (一人当たり)	293万円	1,605万円	738万円
付加価値額 (一人当たり) 順位	705位	161位	1,312位



### 分配 (所得)



所得からの支出  
**171**



支出による生産への還流  
**49**

出典:「RESAS(地域経済分析システム)-地域経済循環図-」(2023年11月09日に利用)

「その他所得」には、財産所得、企業所得、交付税、社会保障給付、補助金等、雇用者所得以外の所得が含まれる。  
「その他支出」には、政府支出、地域内産業の移輸出収支額が含まれる。

### ② 分配

- 所得は域外に漏れているのか、それとも域外から流入しているのか？
- 人口一人当たりの所得水準は、他地域と比較して優位といえるのか？

▼ 詳細を見る

	雇用者所得	その他所得
所得 (一人当たり)	267万円	1,153万円
所得 (一人当たり) 順位	264位	17位

### ③ 支出

- 地域住民の消費を域内で吸収できているのか？
- 地域外からの投資を呼び込めているのか？

▼ 詳細を見る

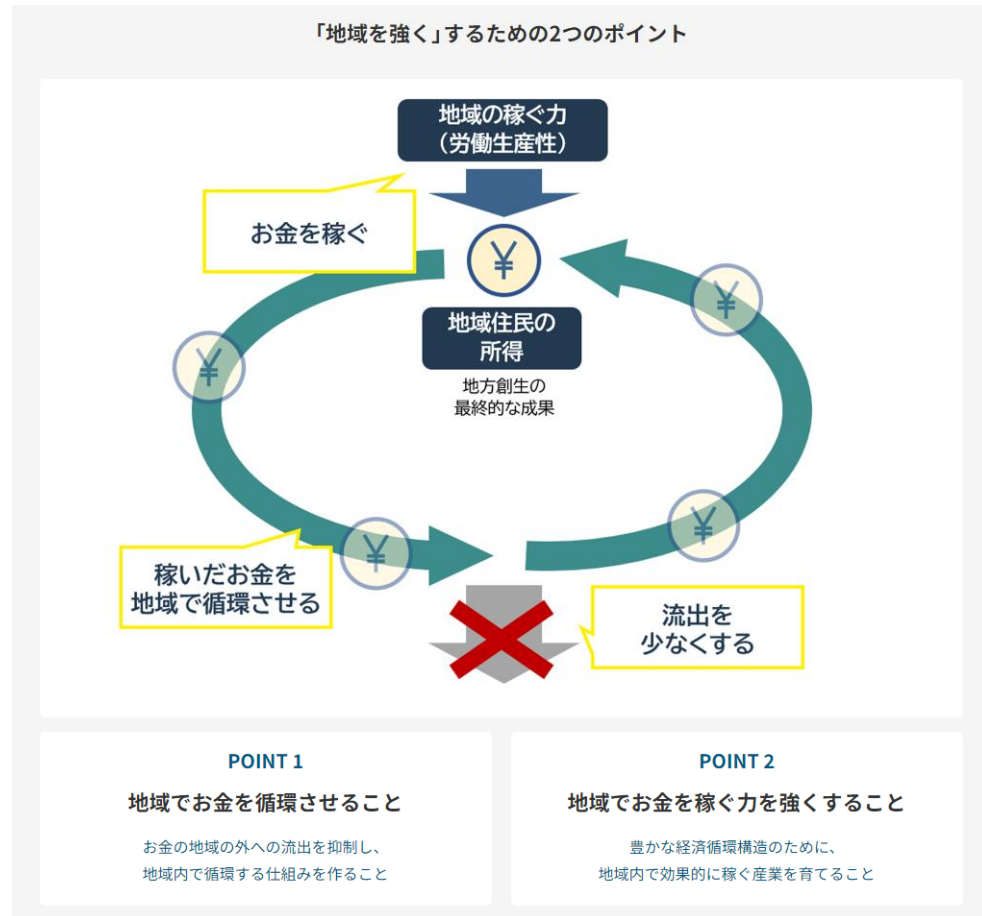
	民間消費	民間投資	その他支出
支出流出率	-32.8%	-11.4%	-89.0%
支出流出率 順位	1,617位	692位	1,337位

#### 支出流出率

地域内に支出された金額に対する地域外から流入・地域外に流出した金額の割合  
プラス⇒地域外からの流入  
マイナス⇒地域外への流出

# 環境省「地域経済循環分析」

- 地域経済循環分析自動作成ツールとは、地域の地域経済循環分析を自動的に出力することができるツールです。各市区町村のお金の流れ、産業間の取引関係など経済循環構造の分析レポートが出力されます。



# RESASと環境省ツールの違い

## 1. RESASと環境省ツールのデータについて

- RESASと環境省ツールでは、利用しているデータは全く同じである。
- 地域経済循環分析用データは経済データの遡及改定、都道府県データの公表によって逐次更新されていくため、同年次でもデータが更新されていく。
- そのため、環境省ツールとRESASでデータの更新時期の違いによって、数値が若干異なる可能性がある。

## 2. 地域経済循環図の違い

### ①分配面の「その他所得」の流出入の違い

- RESASでは「その他所得」の流出入だけ。
- 環境省ツールでは「その他所得」が「その他所得(民間)」と「その他所得(公共)」に分解される。
- **その他所得(民間)は本社・親会社等への流出入、その他所得(公共)は補助金、交付金等の財政移転である。**

### ②生産面の「エネルギー生産性」の追加

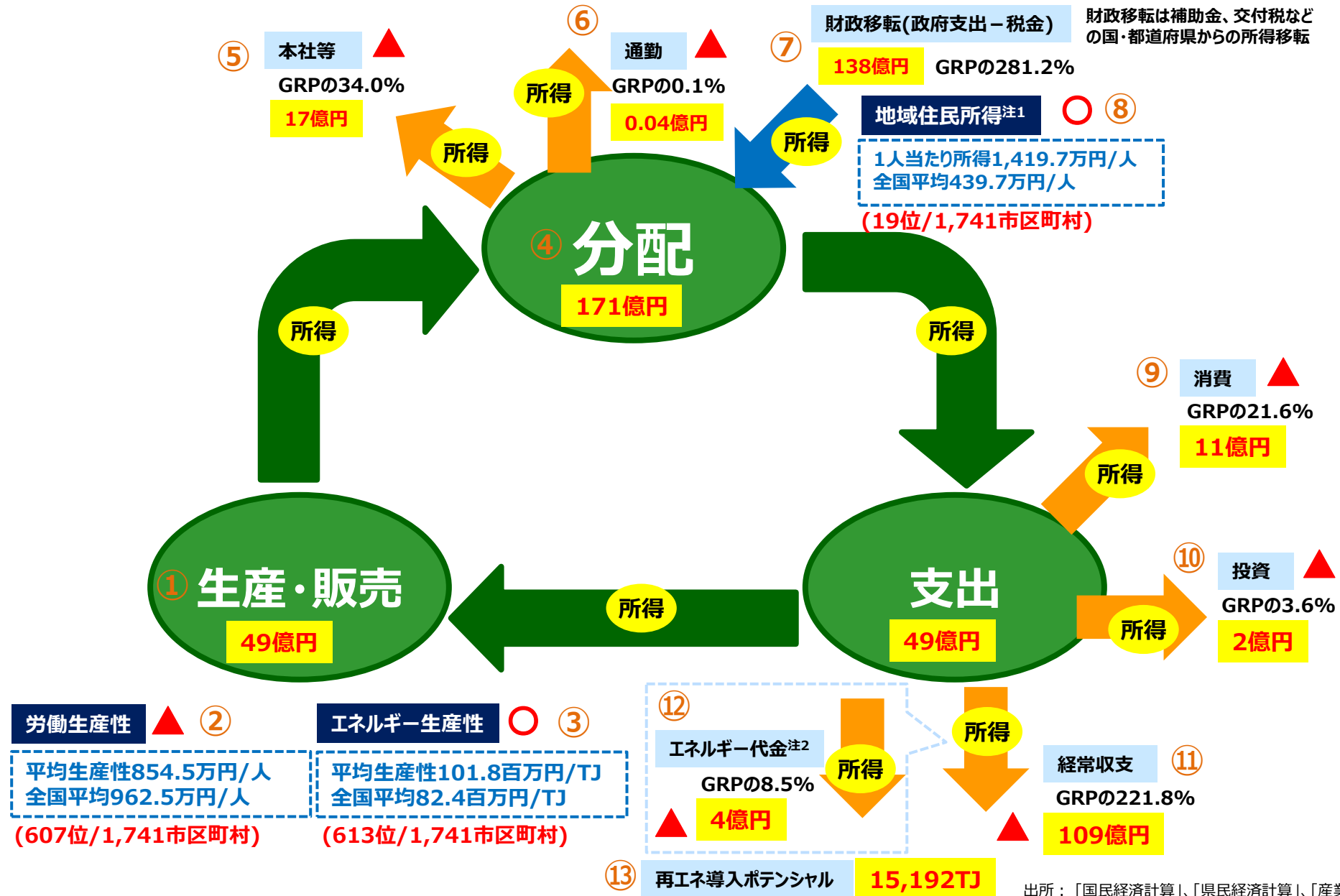
- RESASでは労働生産性のみが表示。環境省ではエネルギー生産性が表示

### ③支出面の「エネルギー代金の流出入」の追加

- RESASではその他所得として経常収支が表示されているが、環境省ツールでは経常収支とそれに加えてエネルギー代金の流出入を追加している。
- エネルギー代金の流出入は経常収支の内数である。

# 1. 地域の所得循環構造

# 地域の所得循環構造【伊平屋村】





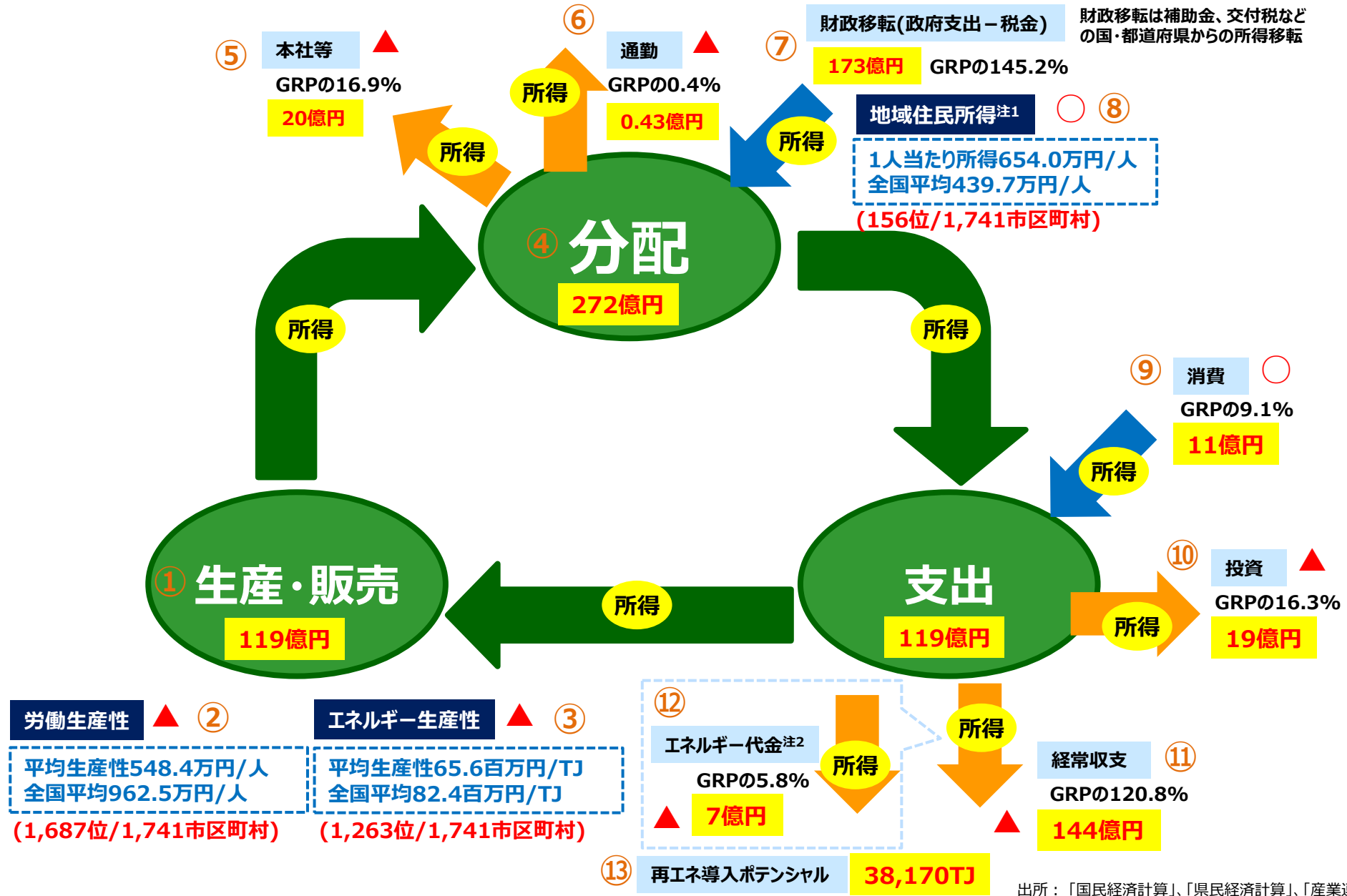


# 支出 | 地域の所得循環構造



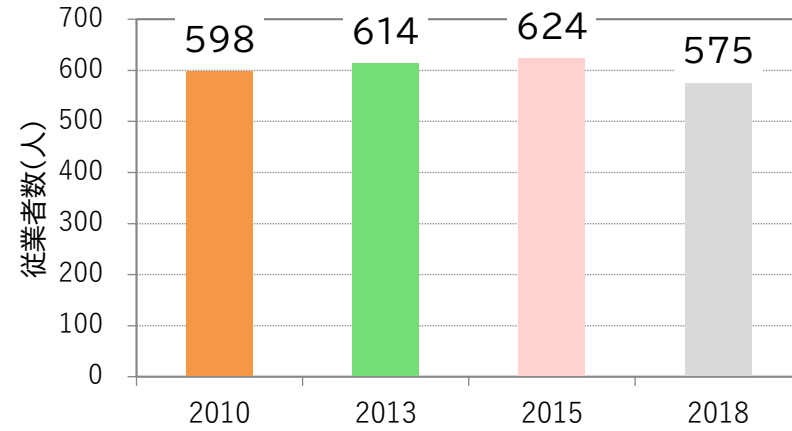
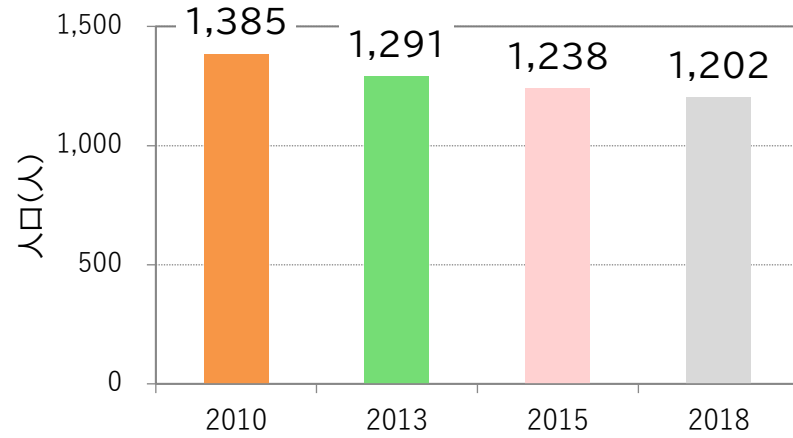


# 地域の所得循環構造【伊江村】

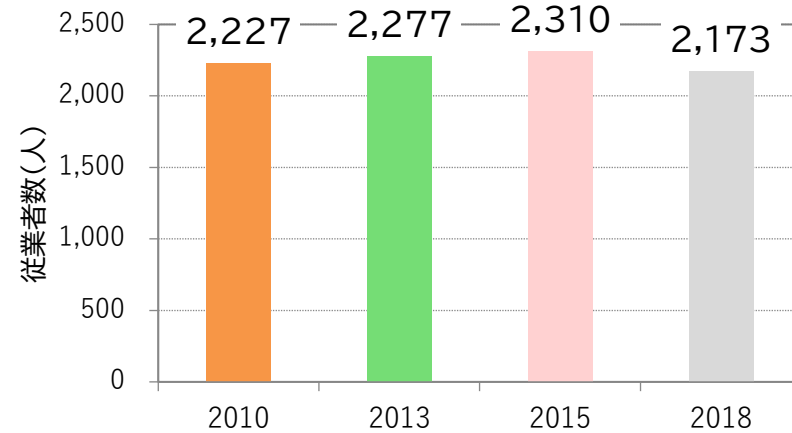
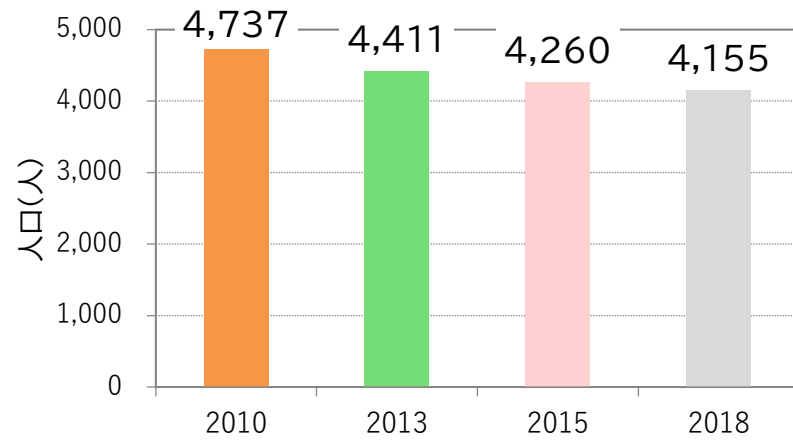


# 基礎的な指標の推移【伊平屋村・伊江村】

## 【伊平屋村】 人口と従業者数



## 【伊江村】 人口と従業者数

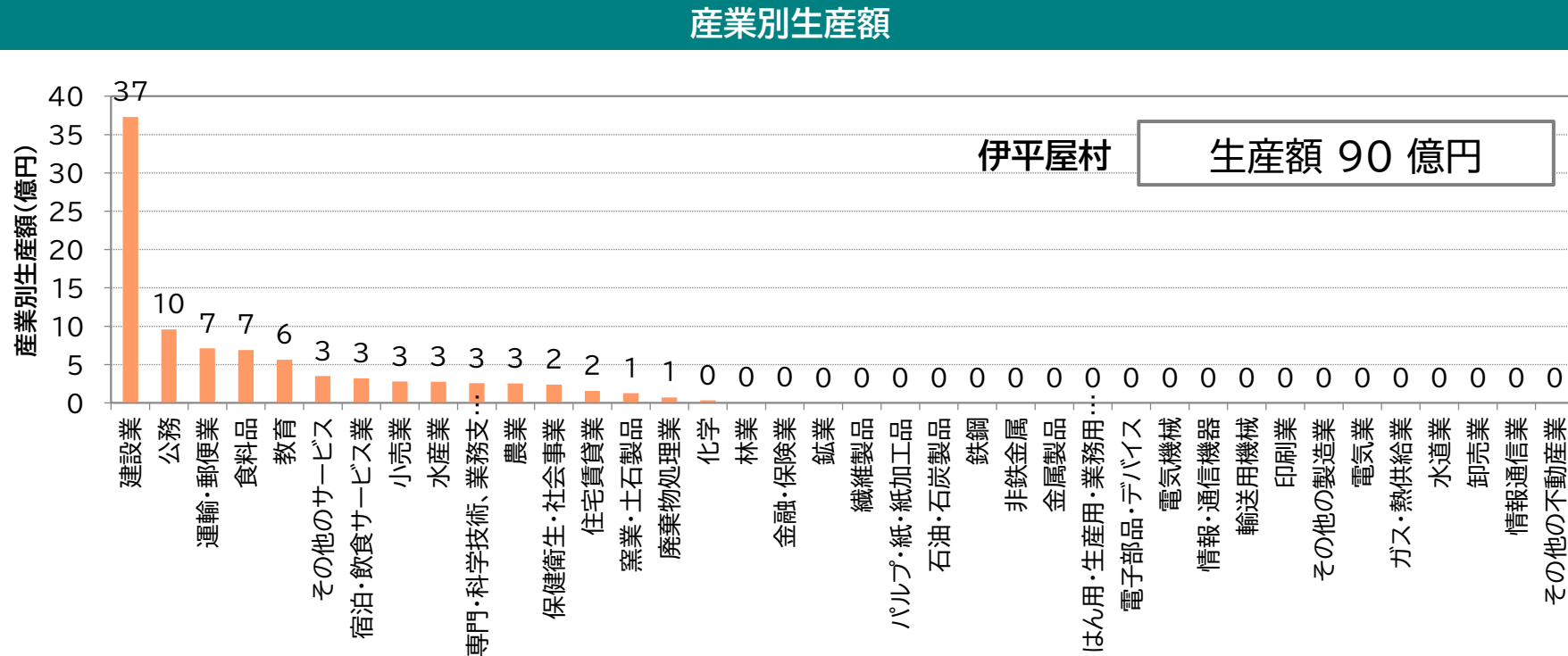


## 2-1. 売上(生産額)の分析

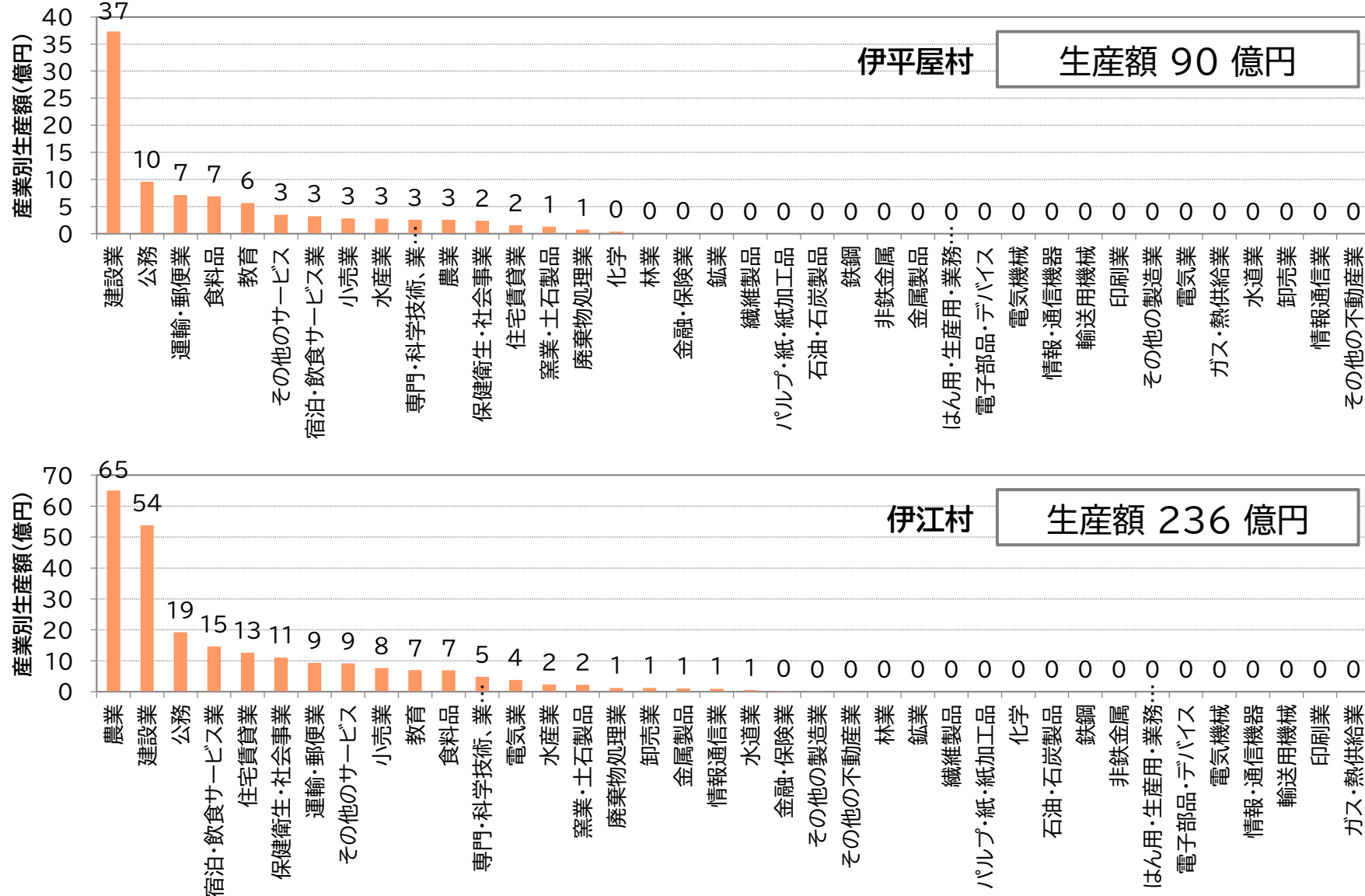
# (1)地域の中で規模の大きい産業は何か①:産業別生産額

- 地域の中で、生産額(売上額)が大きい産業は、生産した財・サービスを地域の内外へ販売して、所得を獲得しており、地域の代表的かつ地域の強みとなっている産業である。
- ここではまず、産業別生産額(売上額)より、地域の中で規模の大きい産業が何かを把握し(下図)、地域の代表的な産業を把握する。

生産額が最も大きい産業は建設業で37億円であり、次いで公務、運輸・郵便業、食料品の生産額が大きい。



# (1) 地域の中で規模の大きい産業は何か①: 産業別生産額

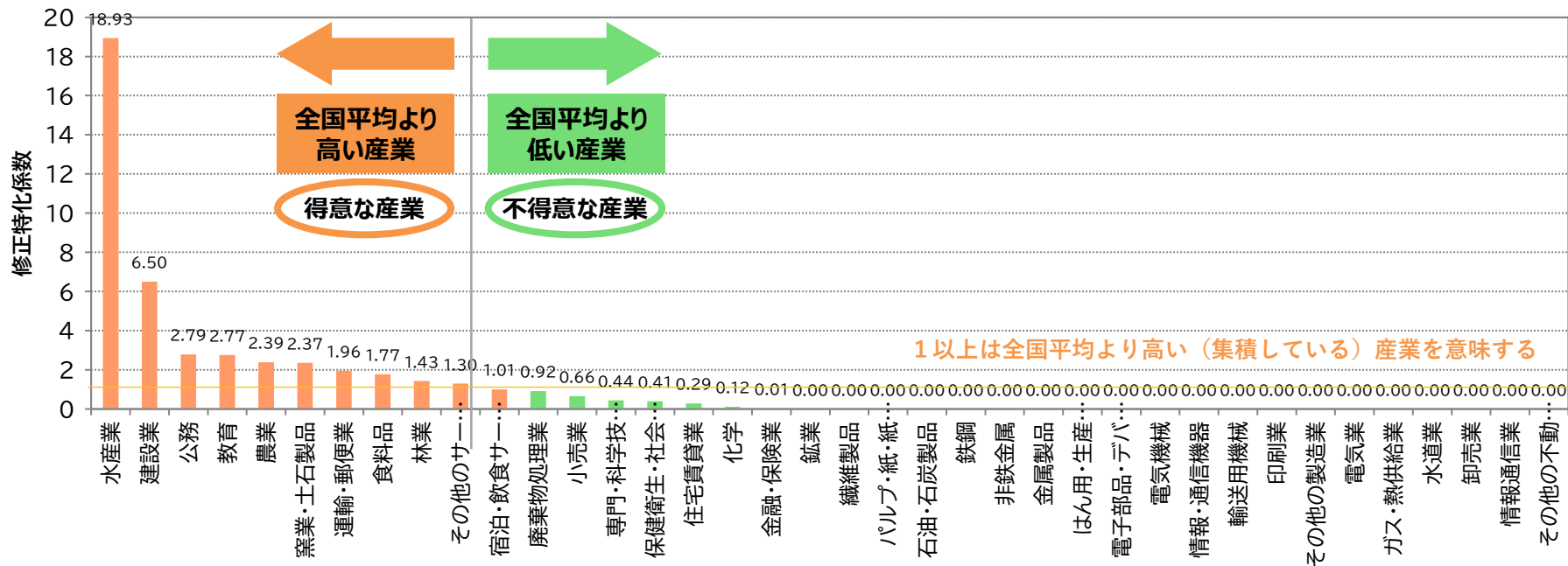


## (2) 地域の中で得意な産業は何か：産業別修正特化係数

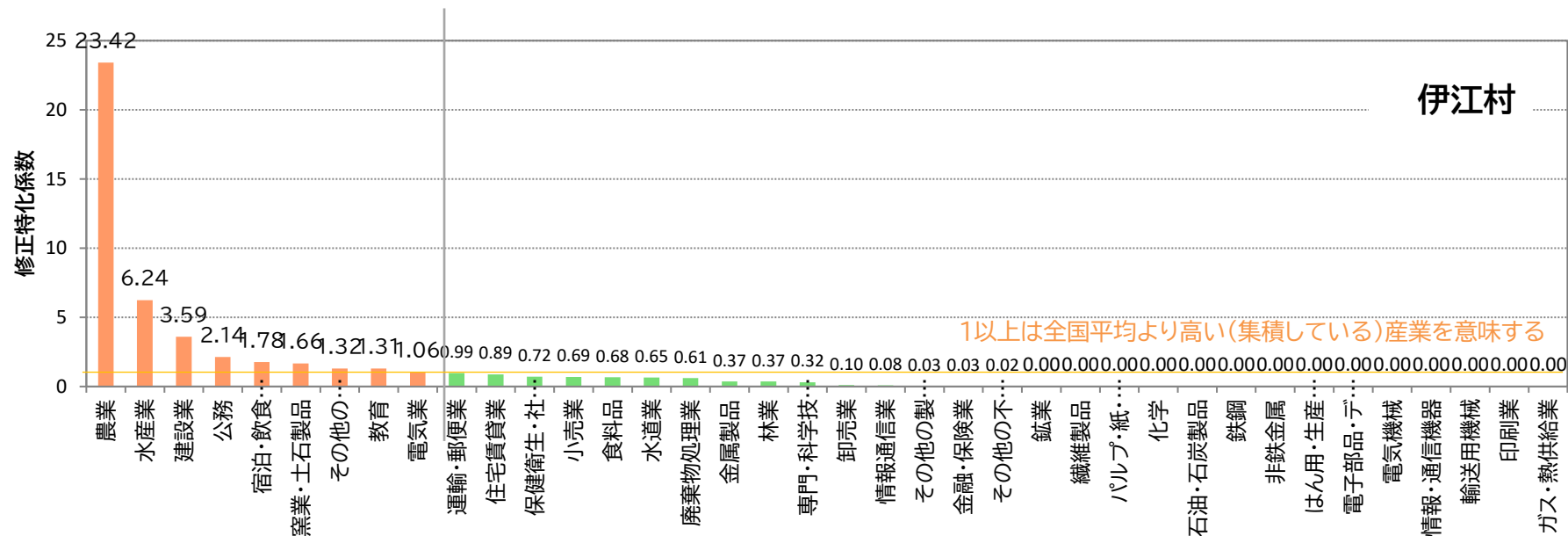
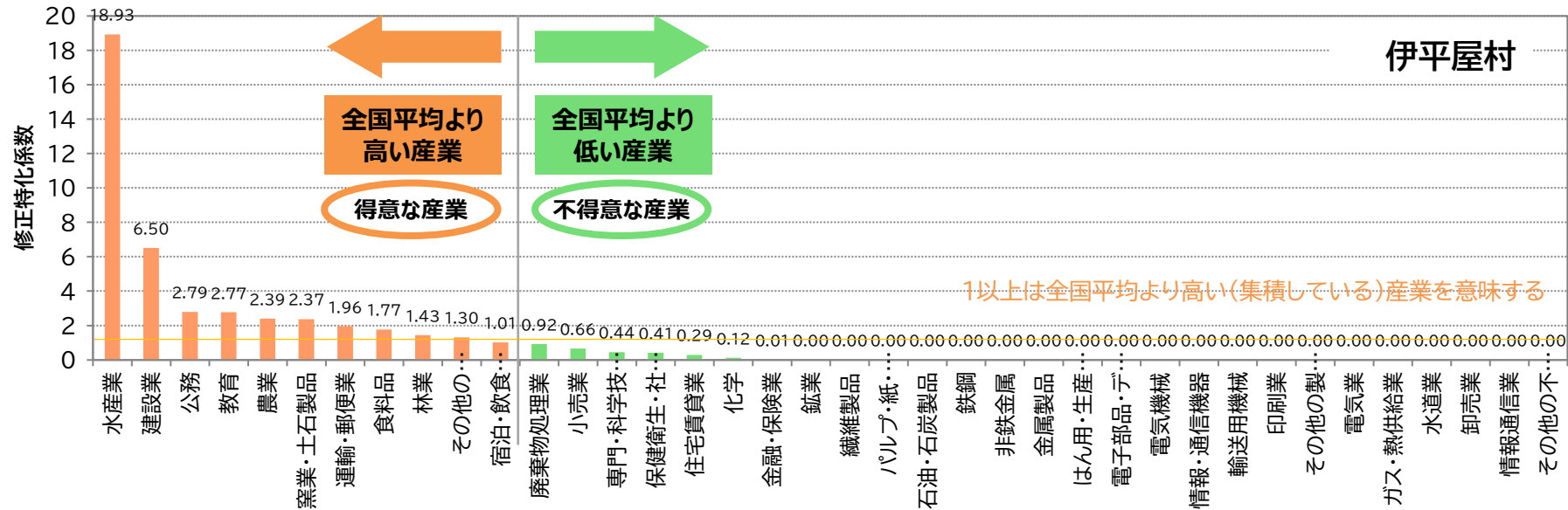
- 地域の中で、修正特化係数が高い産業が地域で得意な産業であり、比較優位な産業である(下図)。修正特化係数は地域の産業別の生産額のシェアと全国の産業別の生産額のシェアを比較し、貿易を考慮した係数である。
- 修正特化係数が高い産業は、地域において、全国平均と比較して生産・販売のし易い状況であり、各地域が、この得意な産業を生かして、地域の特徴を生かして、地域産業構造を構築していくのが重要である。

全国と比較して得意としている産業は、水産業、建設業、公務、教育、農業、窯業・土石製品等である。

産業別修正特化係数（生産額ベース）



## (2) 地域の中で得意な産業は何か：産業別修正特化係数



## 4-1. 消費の分析



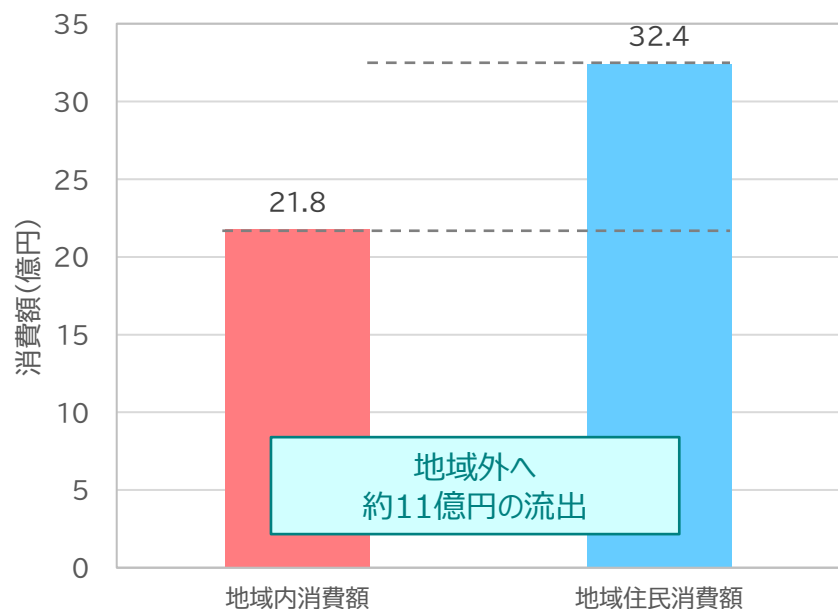
# (1)住民の所得が地域内で消費されているか

- 消費面では、地域の住民の消費が地域内外のどこで消費されているかを把握する。
- 地域内消費額と地域住民消費額を比較し、消費の流出・流入状況を把握する。
- 次に、消費の流出率を県や人口同規模地域と比較して、どの程度の流出水準であるかを把握する。

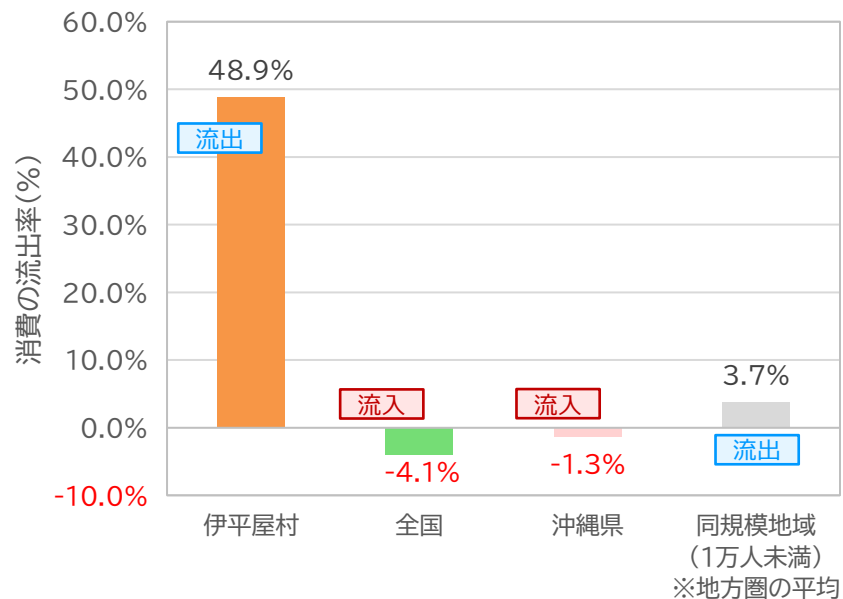
地域内で消費される額が、地域住民が消費する額よりも11億円程度少なく、消費が流出している。

消費の流出率は48.9%であり流出している。流出率は県や人口同規模地域と比較して高い水準である。

### ①消費の流入・流出



### ②消費の流出率

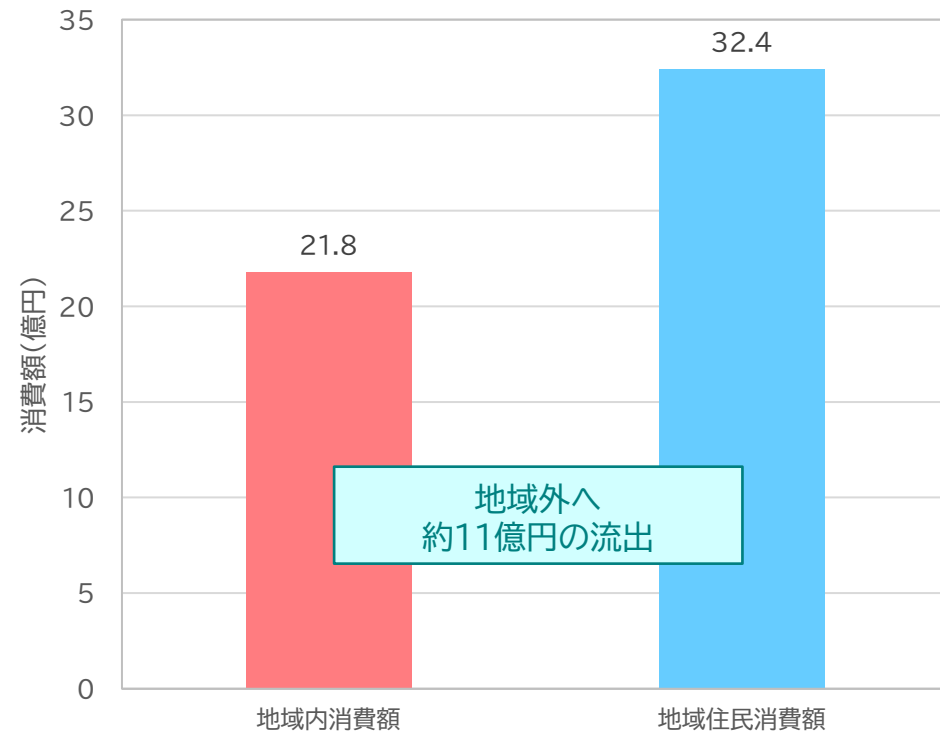


注)地域内消費額は、地域内の民間消費(誰が消費したかは問わない)を表す。  
地域住民消費額は、地域住民の民間消費(どこで消費したかは問わない)を表す。

注)消費の流出率(%)=(地域住民消費額-地域内消費額)/地域内消費額×100

# (1)住民の所得が地域内で消費されているか

## 【伊平屋村】消費の流入・流出



## 【伊江村】消費の流入・流出

